

我が党の友好団体より、平成21年度県予算編成に関して政策的要望を受けました。

政務調査会において精査した結果、下記の事項について県民の安全と安心の確保の観点から平成21年度県予算編成において施策に反映されるよう要望いたしますので、特段のご配慮をお願い申し上げます。

## 記

- 1 子供医療費助成制度の拡充
  - ・ 通院費補助の年齢を就学時まで拡大すること
- 2 先天性聴覚障害児の早期発見・療育のため、公費負担の導入も視野に入れた新生児聴覚検査体制の拡充を図ること。
- 3 看護職確保対策の充実強化
  - ・ 潜在看護職を発生させないため、安心して就業できる環境の整備
  - ・ 新人看護職が自信を持って看護業務を遂行できるような支援
  - ・ 専門看護師、認定看護師の資格取得のための長期研修に対する人的、財政的環境整備に対する支援
  - ・ 高齢者が安心して在宅療養を行えるよう、訪問看護の充実に対する支援
- 4 難病対策の充実
  - ・ 廃痰補助装置「カフマシーン」レンタル料に対する補助
  - ・ 「難病患者等居宅支援事業」の内容の周知徹底と、早急な実施に向けての市町村への指導
  - ・ 自立支援法が十分に使え、また給付量に格差が出ないよう市町村を指導すること
- 5 優秀な人材育成の基盤は、家庭にある。  
そのためには、子どもに対して気持ちにゆとりを持って向き合える時間の確保が大切であることから、育児支援の推進を図ること。
- 6 教育水準の向上を目指した教員の資質向上と加配の実施
  - ・ 通常学級における特別支援教育推進のための教員加配措置
  - ・ きめ細かな指導の実現に向けた、6学級規模の小学校への級外職員の配置及び中学校学級担任の複数配置の拡充
  - ・ 学校の組織運営の充実を図る主幹教諭等の新しい職の設置
  - ・ 県小・中学教育研究会と一体化した県の学力向上事業の推進
  - ・ 地区理科センターへの選任所員配置の継続

平成20年10月20日

福祉保健部  
石上部長様

## 平成21年度県予算編成にかかる要望

自由民主党新潟県支部連合会

政務調査会長 柄沢正三  
筆頭政務調査副会長 桜井甚一  
政務調査副会長 佐藤卓之  
政務調査副会長 小林一大

平成20年10月20日

総務管理部

白倉 部長 様

## 平成21年度県予算編成にかかる要望

自由民主党新潟県支部連合会

政務調査会長 柄 沢 正 三

筆頭政務調査副会長 桜 井 甚 一

政務調査副会長 佐 藤 卓 之

政務調査副会長 小 林 一 大

平成20年10月20日

知事政策局  
鶴 卷 局長 様

## 平成21年度県予算編成にかかる要望

自由民主党新潟県支部連合会

政務調査会長 柄 沢 正 三  
筆頭政務調査副会長 桜 井 甚 一  
政務調査副会長 佐 藤 卓 之  
政務調査副会長 小 林 一 大